

▼登山口に着くと一斉に山頂を目指して歩きはじめましたが、登山直前に雨が降りはじめ、足ともぬかるみました



登山口付近

6:30



只見中学校  
5:30

▲写真は朝早くからシャトルバスを待つ登山者の皆さん。予想以上に多くの方にお越しいただき、8台のバスで2回に分けて皆さんを登山口まで送りました

## 4年ぶりの山開きに550名!

# 会津朝日岳

6月14日、豪雨災害から4年ぶりに会津朝日岳(1624m)の山開きが行われました。

今回の山開きは、本当に多くの登山者が待ち望んでおり、登山口まで運行するシャトルバスの発着所である只見中学校には、午前5時過ぎで約250名の登山者が集まり、6時頃にはその数は倍の500名を超え普段では考えられないくらい人であふれていました。シャトルバスの中で登山者の方と話す機会があり話を伺うと、その方は東京から朝日岳を登山するために来られたとの事で、この日をとっても楽しみにしていたそうです。

登山口に着くと皆さんそれぞれのペースで山頂を目指し登り始めました。狭い登山道では互いにあいさつや声を掛け合い励まし合って山頂を目指したのが印象的でした。つづら折りの山道などを約2時間歩くと景色も開け始め、次第に素晴らし景色が見えるようになり、登山者の表情には笑みも浮かび山頂へとさらに歩みを進めていきました。

今回取材をしながら登山をしましたが、約7時間かかりました。下山時には足も痛くなり簡単に登れる山ではないと思いましたが、多くの登山者の方に「来て良かった」と言わせる山なので、ぜひ一度は登山をして欲しい只見の山です。



山頂  
10:45

▲会津朝日岳の山頂です!晴れてはいましたが雲が少しばかり素晴らしい景色を見れなかったのが少し残念でした

▼景色を眺めようと、多くの登山者の皆さんで山頂は常に人でいっぱいの状態でした





8:30 人見の松付近



▲つづら折りの山道を抜け、岩場の道が出てきました。滑りやすい所もあり登山用ストックを使い一步一步着実に登ります

荒秃沢付近



▲細い登山道を一列になり、もくもくと歩き続けると次第に雨も止んできました

9:00

叶の高手付近



▲2時間以上登ってようやく景色が見えるようになりました。素晴らしい眺めで山頂へ向かう力が湧きます!

10:15

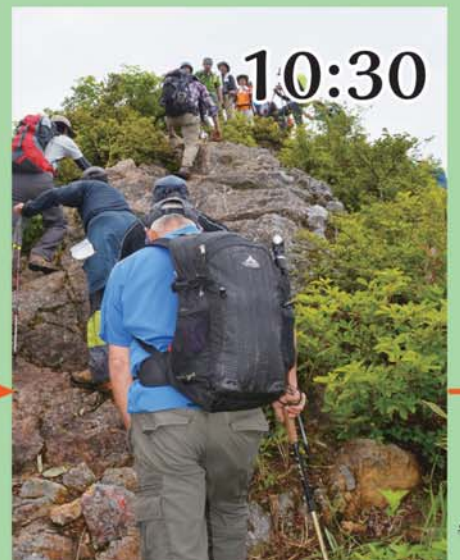


▲雪渓はスタッフの皆さんが階段を作ってくれ、とても登りやすかったです...

下から雪渓を見ると、こんなに急なんです! ここも慎重に登ります!!



10:30



▲雪渓を登り、この岩場を登れば頂上はすぐそこですが、人が多いので非常に混みあいました